

## 2007年上海理工大学硕士研究生入学考试试题

考试科目：日语（二） 准考证号：\_\_\_\_\_ 得分：\_\_\_\_\_

一、下線のある漢字に振り仮名をつけなさい。（10点）

- 1、「なんとか理屈をつける。」
- 2、目の前で札や貨幣がさいふから出ていくと金を使ったという実感が強いのです。
- 3、給与講座のある住友銀行のカード。
- 4、旅の苦労も減ったが、旅の実感も薄くなった。
- 5、インスタント、ラーメンは最初、アメリカの余剰小麦粉で作られたのです。
- 6、即席ものはたしかに間食や夜食などに手軽で便利です。
- 7、漫画の功罪を分析して、よく話し合います。
- 8、つかのまでも空想の世界に浸らせてくれる。
- 9、船は波間は消えてしまいました。
- 10、視力が衰えたという人もいた。

二、下の文の下線のある振り仮名に漢字を書きなさい。（10点）

- 1、話しかけてすぐ返事を聞くことができるのが、電話のみりよくである。
- 2、ピーというしんごうが聞こえたら、ごようけんをお話しくださ

い。

- 3、かこう技術の進歩のために、人間の体に悪いものがでまわるようになった。
- 4、目の前で札や貨幣がさいふから出ていくと金を使ったという実感が強いのです。
- 5、レジャーしせつなどを回ってかめいてんをぼしゅうする。
- 6、しぼうや糖分が多くて、ひまんの原因になる。
- 7、浦島はかめの背中をなでながら、「もう二度と捕らえるなよ。」  
とって、海へはなしてやりました。
- 8、ロンボクが顔をかがやかしてうなずいた。
- 9、さっそくかみだなにそなえましょう。
- 10、審査いいんちょうからつぎのようなこうひょうが行われた。

三、( ) に適当なことばを入れなさい。(8点)

さっぱり    どうやら    ぱちぱち    ぱくぱく    ぱっと

急ぎ込む    首をひねった    きらきら    とうとう    やっと

いよいよ

- 1、朝起きてカーテンを開けたらまぶしくて目を( )させ  
た。

- 2、金魚はいつも口を（ ）させている。
- 3、夜空に星が（ ）輝いている。
- 4、それを聞くと、田中さんの顔が（ ）嬉しそうに輝いた。
- 5、病気でしばらく学校を休んだら、数学の授業が（ ）わからなくなった。
- 6、落ち付いてやってください。（ ）と失敗するものだから。
- 7、黒人が言ったことばは一体どんなことばなのか、お父さんも兄さんも（ ）。
- 8、このようすでは、（ ）間に合いそうだ。
- 9、一日待ったのに、（ ）来なかった。
- 10、楽しいキャンプ生活も（ ）あしたで終わる。
- 11、忙しくて、その小説は（ ）読まなかった。
- 12、四時間もかかって（ ）目的地に着いた。
- 13、列車は込んでいて、南京駅まで行ってから（ ）すわることができた。
- 14、妹も今年は中学校を卒業して（ ）高校生になる。
- 15、国へ帰る日も（ ）近づいて、近ごろはその準備に忙しい。
- 16、みんな帰ってしまって、（ ）わたし一人になってしまった。

四、次の文型で短文を作りなさい。(10点)

1、(た)かと思う

2、ようにみえる

3、かといって

4、ばかりにならない

5、...に限らず

五、文の中に出ている用言をもとの形に直してください。(15点)

一九六九年七月二十一日、アポロ十一号によって、人類は初めて月に登りました。多くの人々が、この歴史的な瞬間をテレビの画面を通して見ました。

テレビの画面には、真っ暗な空と白くかがやく月が映っていました。月面にアポロ宇宙船が着陸しました。白い宇宙服を着た船長の姿が見えました。

「今、はしごのいちばん下にいる。すばらしいながめだ。これから、

月面に足を踏み出す」

テレビを見ている人々は画面を見つめながら、船長の一挙手一投足に注目しています。重力が地球上の六分の一しかない月面で、人間は立てるだろうか、歩けるだろうか。

船長の月面第一声が聞こえてきました。

「これは、一人の人間にとっては、小さな一歩にすぎません。しかし、人類にとっては、とても大きな飛躍です」

そうです。確かにそのとおりです。一九六九年七月二十一日、これが、人間が始めて月面に第一歩をしるした記念すべき日になったのです。

六、上の文を中国語に訳してください。 (12点)

七、次の文を読んで、それぞれの問いに対する答えとして最も適切なものわ1. 2. 3. 4から一つ選びなさい。(8点)

(1)「お母さん、もう少し大人になりな、お父さんくらいに」

私の背中に6歳の息子が言った。自転車の後ろに乗せ、幼稚園に向かう途中のことだった。ドキッとした。

確かに私は一日中、3人の子どもに片付けをしなさいとか、宿題わやってしまいなさいとかうるさい。頭に来ると子どもと同等になってけんかわしている。それに比べ夫はその様子を少し離れて見ていてたまに口出しするぐらいで大人なのだ。

それにしても幼稚園児の言うことには立派過ぎる。「大人って？」と聞いてみた。

すると、後ろから私の体に手を回して「ほら、お母さんこんなに小さいよ。もっと大人になってお父さんくらい大きくなって」。なーんだ体の大きさのことだったんだ。

私は「大人だって小さい人はいるよ。ほら、おばあちゃんなんて大人なのにお母さんより小さいよ」と投げかけた。

||<あのね、おばあちゃんはぼくが生まれる前、大人だったんだよ、  
||<でもね、今はおばあちゃんになって縮んだの」。うーんなるほど。

||<初めは「大人になりな」なんて言われて反省し、次はおばあちゃん

を大切にしなければと考えさせられた。幼稚園に着いた。息子は手

(ト)を振り、門をくぐっていく。後ろ姿がいつもより大人びて見えた。

問い1 筆者は最初「大人になりな」という言葉をどのような意味だと思ったか。

- 1、子どもに対して立派なことを言って、子どもに尊敬されるようにという意味
- 2、子どものようにすぐ感情を表さないで、常に冷静でいるようにという意味
- 3、子どもと同等の立場で、子どもの気持ちをよく理解するようにという意味
- 4、自分の意見を持って、子どもの行動によく口出しするようにという意味

問い2 この子どもは「大人」ということをどのようにとらえているか。

- 1、子どもを持っている人は大人で、子どもを持っていない人は大人ではない。
- 2、孫を持っている人は大人で、孫を持っていない人は大人ではない。
- 3、子どもは必ず大人になるが、中には体の小さい大人もいる。
- 4、体が大きい人は大人で、体が小さい人は大人ではない

問い3 ①「うーんなるほど」とあるが、このとき筆者はどんなことを考えたか。

- 1、年をとってちいさくなったおばあちゃんを大事にしようと思った。
- 2、息子も大人の会話ができるようになったと思った。

3、自分ももっと大人になったほうがいいと思った。

4、自分より夫の方が大人だと思った。

問4②「後ろ姿がいつもより大人びて見えた」とあるが、なぜそう見えたのか。

1、子どもの言葉によって、いろいろ考えさせられたから

2、子どもが一人で手を振りながら歩いて行ったから

3、子どもなのに大人のような口の聞き方をしたから

4、子どもがおばあちゃんの心配をしているから

八、次の文章はaからkまでの文は順番がばらばらです。7番目だけわかっています。話の流れを考えて、( )の中に、順番を書いてください。(10点)

ある男が、バーのカウンターにすわった。はじめての男だった。

a ( ) 「ウイスキー、水割りを2杯」

b ( ) 「それはそれは。では、2杯いっしょに、ご用意いたしましょう」

c ( ) 「いや、当時に2杯ごしいんだ」

d ( ) 「いや、ひとりだ」

e ( ) 「何にしましょう」とバーテンがたずねた。

f ( ) 「では、1杯目をお飲みになったら、すぐに2杯目をお作りしますよ」

g (7) 「それはまた、どうしてですか」

h ( ) 「先週、僕の親友がなくなったんだが、彼が亡くなる前に約束してね」

i ( ) 「はあ」

j ( ) 「お連れさまがいらっしゃるんですか」

k ( ) 「僕が飲みに行くときは、必ず、彼の分も注文して飲むということになったん

だ。それで、その約束を実行しているってわけさ」

男は、それから、ときどきそのバーに来るようになった。そして、そのたびに、2杯ずつ注文した。ところが、ある日、男はカウンターにすわると、こう言った。

「水割りを1杯」

「あれ、お客さん、今日は2杯じゃないんですか」

「うん、僕は禁酒することにしたんでね」

問1 男は水割りを2杯注文しましたが、なぜ2杯注文すると言っています。1点

1、水割りが好きだから

2、友達と約束したから

3、友達が来るから

4、2杯のみたかったから

問2 バーテンはどうして「お連れさまがいらっしゃるんですか」と聞いたのだとおもいますか。1点

1、男が2杯注文したから

3、友達のことを話したから

2、はじめてに客だったから  
から

4、いつも友達といっしょだった

問3 「それはまた」の「それ」は何を指しています。

1点

1、ひとりで来たこと

3、水割りを頼んだこと

3、2杯注文したこと

4、2杯同時にほしいと言ったと

九、作文 (14点)

「入学志望理由」

(400~字)